

《単位互換提供科目詳細》

* 科目 No. 1119

科目概要記入欄

1. 開設大学名	広島経済大学		科目開講 キャンパス			
2. 科目名	正式科目名	国際企業論Ⅱ			クラス名	
	副題	国際的に活躍する企業のトピックス や新しい課題について学ぶ			配当年次	3
	旧科目名					
	学問分野	番号	42	名称	国際関係	
	サテライトで開講される科目の科目群			A群	B群	
3. 担当教員名	川村 健一・ビジネス・教授					
4. 単位数	2単位	5. 開講学期	後期			
6. 開講期間 曜日・時間	2015年 9月 29日(火)～2016年 1月 19日(火) 火曜日 10:45～12:15					
個別開講日	1回目 9/29	2回目 10/6	3回目 10/13	4回目 10/20	5回目 10/27	6回目 11/10
	7回目 11/17	8回目 11/24	9回目 12/1	10回目 12/8	11回目 12/15	12回目 12/22
	13回目 1/5	14回目 1/12	15回目 1/19	16回目 /	試験日	/
7. 基礎知識の有無	2. 「基礎知識を必要としない科目」					
8. 募集人数 (総授業定員)	制限なし ()人		9. 定員超過時の 選考方法	なし		

<p>10. 科目内容・授業計画</p>	<p>1. 科目内容 本講義では、前期の国際企業論Ⅰで学んだ6つの企業（NGOを含む）と個人の間を、発展させて、企業と社会の関係を学ぶために、新たな世相を代表する衣・食・住・エネルギー・情報分野の企業から第1回目のガイダンスの講義において学生と討議して新たなケーススタディを行う企業等を決めます。各社の経営のポイントを深耕し、国際企業としての経営の課題、グローバルな戦略構想、即ち企業の目指すグローバルシステムの中で組織のデザイン、経営とリスク管理、社会貢献等の行動基準等を学びます。また、近年注目されている次世代マーケットとしてのBOP(Bottom of the Pyramid)、企業の社会貢献としてのCSR(Corporate Social Responsibility)に関しても言及します。講義の進行は、7回程度の企業経営者レベルからの実際の企業経営情報提供と当方の解説、そして企業と社会の関係を考える上で各社のケーススタディの討議を学生と行うフィードバックを組み合わせた双方向型の講義形式で進めます。書籍や第三者の情報からだけでなく実際の責任者からの生で、事実に基づくケースに接し、討議することにより、刻々変化する国際企業の現状や経営者の判断根拠を臨場感を持って学ぶものであります。</p> <p>2. 授業計画 第1回 前期学んだ国際企業論Ⅰのまとめと国際企業論Ⅱの講義全般の内容ガイダンス 第2回 国際企業としての社会貢献（CSR）と行動基準 グローバルな経済活動を進める社会的責任とは、何か。企業の倫理の確立（グローバル コンパクト）と具体的な活動、住宅産業の変身を通して企業と社会の関係を考える。 第3回 住宅産業における国際的な研究分野の構築 CSR "積水ハウスのCSRと地域との協働" 積水ハウス 広報部長 楠 正吉 第4回 国際企業論の後期の講義予定と進め方の確認 第一回のケーススタディを終えて、受講生との討議 第5回 博報堂の進めるイベント戦略 博報堂のプロジェクトを企画し運営する精神を掲ぐ。 元 博報堂 執行役員プロデューサー 田村 先生 第6回 ネクスト マーケット： 世界の地下資源を考える 石油は？ あなたの携帯を作るの希少金属は、どこから来るか？誰が、死守しているか？"ソーシャル ビジネスとしての素材産業を考える" 独立行政法人石油天然ガス・金属鉱物資源機構レアメタル部長 馬場洋三 第7回 (仮)世界の経営コンサルタントの目指すソーシャルビジネス アクセンチュア(株) シニア・マネジャー 朝海 信子 第8回 ソーシャル ビジネス再考(BOPマーケットを考える)、少子・高齢化社会におけるビジネスモデル(フォローアップ) "新しいマーケットとしての40-50億人にも及ぶ世界的な経済ピラミッドの底辺(BOP)"をいかにして経済活動のマーケットとして考えるか、経済復興、戦災復興をサポートするビジネスを考える。LOHAS ビジネスと社会の関係 第9回 フォロウアップ ビジネリアリー企業であるグッチ社等の企業戦略に迫る 世界に見る地域と企業のブランド ライフスタイルを創り出す(LOHAS)——>ソーシャルビジネスとCSRと企業戦略再考 (フォローアップ) 第10回 世界最大IT企業 IBMのCSR戦略 "スマート・プラネット、スマート・シティの目指す企業と社会のWin/Win戦略" 日本IBM株式会社 取締役 戦略担当 小出 達也 第11回 新たなライフスタイルを創る——>ファッション創造ビジネスと経済の動きを考える。ファッション界のソーシャルビジネスの旗頭の経営に迫る 株式会社 ビームス 副社長 遠藤恵司 (ビームス総研) 婦人服部門トップバイヤー 南馬越 氏) 第12回 日本の課題である高齢化社会においてグローバルな福祉分野での経済活動を進める企業の経営の課題と戦略 医療福祉法人 湖聖会代表 湖山泰成 第13回 ネクスト マーケット： 食ビジネスを考える 世界一美味しいクロワッサンを食し、EUと日本の間の食ビジネスモデルと新ライフスタイルを話す。 フランス ブリドー社とミシュランに於ける地域価値確保の戦略を考える。 デリース アジア社 ゼネラルマネージャー 岡戸 第14回 地域と金融の関係を学ぶ "マイクロクレジット、マイクロファイナンス。地域連携等" 西京銀行 地域連携部長 末田部長、田村主査 第15回 まとめ グローバルに活動する企業のトップといわれるジェームス コリズ等の著した"ビジネリアカンパニー"みる卓越した企業、これから国際企業を目指す企業、これらの規範となるべき経営理念、戦略、行動について討議を行い、国際企業としての経営の根幹をまとめる。"社会と企業と人"</p>						
<p>11. 試験・評価方法</p>	<p>定期試験(60%)、小テスト、レポート、受講態度等の評価(40%)</p>						
<p>12. 別途負担費用</p>	<p>特にありません</p>						
<p>13. その他特記事項</p>	<p>特にありません</p>						
<p>14. サテライト科目の社会人受講について</p>	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="443 1910 1145 1973"> <p>科目等履修生(単位付与)として受け入れ</p> </td> <td data-bbox="1145 1910 1294 1973"> <p>可</p> </td> <td data-bbox="1294 1910 1436 1973"> <p>否</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="443 1973 1145 2022"> <p>聴講生(単位認定不要)として受け入れ</p> </td> <td data-bbox="1145 1973 1294 2022"> <p>可</p> </td> <td data-bbox="1294 1973 1436 2022"> <p>否</p> </td> </tr> </table>	<p>科目等履修生(単位付与)として受け入れ</p>	<p>可</p>	<p>否</p>	<p>聴講生(単位認定不要)として受け入れ</p>	<p>可</p>	<p>否</p>
<p>科目等履修生(単位付与)として受け入れ</p>	<p>可</p>	<p>否</p>					
<p>聴講生(単位認定不要)として受け入れ</p>	<p>可</p>	<p>否</p>					